

一般会計予算

総額 78 億円

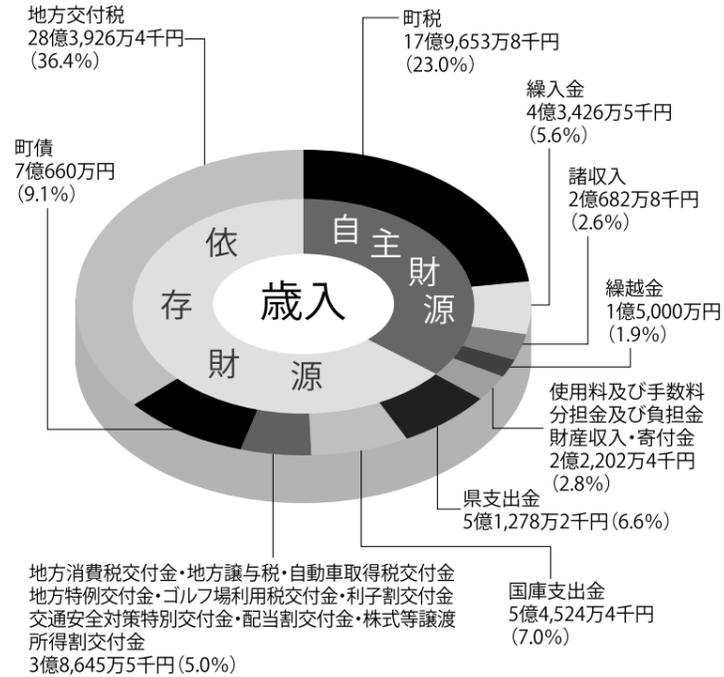
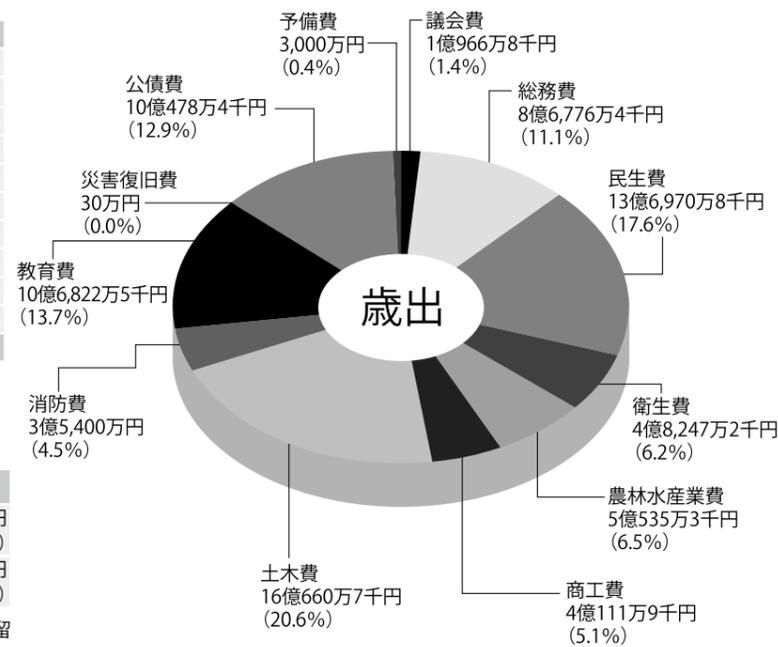
特別会計予算

会計名	予算額	対前年度比
猪苗代地区財産区	926万1千円	8.2%
翁島地区財産区	221万5千円	△0.3%
長瀬地区財産区	1,204万4千円	0.3%
吾妻地区財産区	831万3千円	△1.7%
国民健康保険	19億2,710万円	△0.7%
後期高齢者医療	1億6,619万7千円	0.6%
介護保険	16億8,869万8千円	8.6%
下水道事業	5億760万4千円	△12.1%
特定環境保全下水道事業	1億6,316万4千円	34.0%
農業集落排水事業	1億6,312万3千円	6.4%
合計	46億4,771万9千円	2.3%

水道事業会計予算

区分	予算額	区分	予算額
収益的収入	3億7,669万8千円 (対前年度比△1.3%)	資本的収入	4,845万4千円 (対前年度比△36.5%)
収益的支出	3億4,663万2千円 (対前年度比1.2%)	資本的支出	1億9,473万7千円 (対前年度比5.0%)

※資本的収支の不足額1億4,628万3千円は、当年度損益勘定留保資金から補てんします。



町税の内訳

区分	予算額	町民1人あたり
町民税	5億7,830万円	38,930円
固定資産税	10億1,481万4千円	68,314円
軽自動車税	4,471万5千円	3,010円
町たばこ税	1億2,095万1千円	8,142円
入湯税	3,774万8千円	2,541円

町民1人あたりの町税負担額合計 120,937円

町民1人あたりの予算(一般会計) 525,075円

※町民1人あたりの税額および予算額は、平成29年2月末現在の人口をもとに算出しています。

病院事業会計予算

区分	予算額	区分	予算額
収益的収入	7,379万9千円 (対前年度比△9.1%)	資本的収入	5,766万7千円 (対前年度比4.0%)
収益的支出	7,379万7千円 (対前年度比△9.2%)	資本的支出	5,784万3千円 (対前年度比4.3%)

※資本的収支の不足額17万6千円は、基金から補てんします。

一般会計

歳入

歳入は大きく「自主財源」と「依存財源」の二つに分けられます。

「自主財源」とは、町が自主的に確保することができる財源のことです。町の主要な財源の一つである町税をはじめとして、使用料、手数料、分担金、負担金や財産収入などが挙げられます。

一般会計の自主財源の合計は28億9,653万5千円で、歳入全体の36.0%となりました。自主財源のうち、主要な財源の一つである町税は、17億9,653万8千円(前年度比44.23万6千円の減)で、歳入全体の23.0%を占めています(内訳は上の表のとおり)。このほか、財政調

整基金などからの繰入金金が4億3,426万5千円(前年度比1億6,076万5千円の増)、雑収入などの諸収入が2億6,822万8千円(前年度比3,228万7千円の減)などです。

「依存財源」とは、国や県から交付される財源のことです。地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債などが挙げられます。

依存財源の合計は、49億9,034万5千円で、歳入全体の64.0%となりました。歳入の36.4%を占める地方交付税が28億3,926万4千円(前年度比2,997万9千円の減)。次いで9.1%を占めるのが町債で、道の駅整備事業などを見込み7億6,600万円(3億2,210万円の減)となりました。

町債の借り入れにあたっては、交付税措置のある有利なものを選ぶなど、負担の軽減に努めました。

一般会計

歳出

歳出では、一つ一つの事務事業について効果や成果を検証し、経費の節減・事務の合理化を進める一方、緊急性などの優先順位をつけて重点施策を選別して編成しました。

歳出全体の20.6%を占める土木費は、町道や町営住宅の整備・管理、除雪などに使われる費用で、この中には道の駅整備事業なども含まれており、16億6,600万7千円(前年度比2億5,930万1千円の減)となっています。

これに続くのが、社会福祉や児童福祉などに使われる民生費です。全体の17.6%で、13億6,970万8千円(前年度比13,100万6千円の増)です。その次に続くのが、こども園、小・中学校、生涯学習やスポーツ振興などに使われる教育費で全体の13.7%、10億6,822万5千円(前年度比5,630万7千円の増)。

以下、借入金償還のため公債費が全体の12.9%、

10億4,771万9千円(前年度比9,407万7千円の減)。

その他、総務費は、8億6,776万4千円(前年度比5,424万3千円の減)。農林水産業費は、5億5,353千円(前年度比8,283万円の減)。衛生費は、4億8,247万2千円(前年度比1,875万6千円の減)。商工費は、4億1,111万9千円(前年度比1,953万7千円の減)。消防費は、3億5,400万円(前年度比1億6,469万6千円の減)。議会費は、1億9,666万8千円(前年度比47万3千円の減)となりました。

平成29年度の主な事業

本年度中に実施する主な事業を紹介します。

- ▽道の駅整備事業(ヘリポート) 1億2,370万1千円
- ▽駅前広場再整備事業 2億1,000万円
- ▽統合中学校整備事業(プロポータル) 1,300万円
- ▽全国高等学校総合体育大会(空手道競技負担金) 750万円
- ▽陸上競技場公認更新改修事業 1,355万円